

3月



ちゅうりっぷだより

令和2年3月2日
粉河保育園

暖かい日と寒い日を繰り返して少しずつ春が近づいてきています。早いものでちゅうりっぷ組での生活もあと1ヶ月。泣いていた子どもたちもすっかり保育園の生活に慣れ、言葉やしぐさで自分の思いを表現できるようになりました。手遊びや歌を楽しんだり、友だちと一緒に遊ぶ姿も見られるようになり、毎日笑顔で過ごしています。

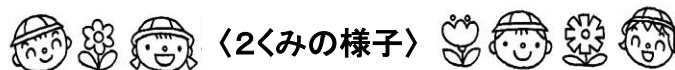


〈1くみの様子〉

朝のおやつの前に、みんな座って「おはようございます！と大きな声でごあいさつをします。すると、子どもたちの大きな声が「おはようござ〇□◇※♡！」とかってきます。元気な子どもたちの声に、今日も1日ががんばろうと私たちが元気をもらいます。おやつ後は、2組さんと一緒に歌をうたいます。

園庭に出て遊ぶ時は、みんな自分のロッカーからカラー帽子とカバンのポケットから靴下を出して準備ができます。4月当初には見られなかった成長がたくさん、たくさん見られて1年間一緒に生活してきた日々が大切な一日一日だということ、あらためて感じる今日この頃です。

あと1ヶ月を大切に、一緒に楽しくすごしていきたいと思えます。



〈2くみの様子〉

マラソン大会に向けて、寒さに負けず元気いっぱい走っています。こけてちよっぴり泣いてしまっても、先生と手をつなぎゴールまで走る子、ゴールで待っている先生の胸に笑顔いっぱいどび込んでくる子など、それぞれに頑張る姿が見られます。

園庭で、鉄棒に上手にぶら下がったり、木登りに挑戦！すべり台を何度もすべり、先生と追いかっこ…とても活発に遊べるようになりました。またお部屋に戻ると、服の袖をギューっとめくって、手を洗う順番の列が自然と出来ています。

自分で出来ることがどんどん増え、言葉で伝えられることも多くなり、子どもたちの成長をたくさん感じます。

あと1ヶ月。みんなでいっぱい遊んで、いっぱい笑って、楽しく過ごしていきたいと思えます。



おひなさまの会

おひなさまの会に参加しました。

♪うれしいひなまつり♪を歌ったり、“おひなさまとうさぎちゃんのたのしいひなまつり”のペープサートを見て、楽しく過ごしました。

また、ひなあられの色についての話も聞きました。

ピンクは春。緑は夏。黄色は秋。白は冬。の春夏秋冬を表し、四季のエネルギーを取り込んで、1年を通じて健康と幸せを願うという意味があるそうです。

ひなあられを食べる時には、ぜひ色に込められた意味合いにも注目しながら食べてみてくださいね。



～お知らせ～

たんぼぼ組では、置き靴を使用しません。
今までご協力ありがとうございました。
お預かりしていた置き靴は、3月末にお返しします。



お誕生日おめでとう♡

2名のお友だちが
2歳になります